

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 5 月 30 日 (2025.5.30)

【公開番号】 特開 2023-183106 (P2023-183106A)
【公開日】 令和 5 年 12 月 27 日 (2023.12.27)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-244
【出願番号】 特願 2022-96548 (P2022-96548)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1 / 3 8 7 (2 0 0 6 . 0 1)

B 4 1 J 2 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 N 1 / 3 8 7 1 1 0

B 4 1 J 2 1 / 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】 令和 7 年 5 月 22 日 (2025.5.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷のための原稿データを取得する取得手段と、

取得された前記原稿データが示す画像に対し、検査の対象となる検査領域を設定する設定手段と、

を備え、

前記設定手段は、前記原稿データが修正された場合に、修正された前記原稿データに基づいて、設定された前記検査領域を更新する、

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

設定された前記検査領域を取得された前記原稿データに紐づけて保存する保存手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記設定手段は、前記原稿データが修正された場合に、修正された前記原稿データに基づいて、設定された前記検査領域を変形する、

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記設定手段は、ユーザインタフェース画面を介してユーザが指定した前記画像上の領域を前記検査領域として設定し、

修正された前記原稿データに応じて変形された検査領域は、前記ユーザインタフェース画面に表示される、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記設定手段は、ユーザインタフェース画面を介したユーザによる前記保存の指示に従って、当該指示の時点で設定済みの検査領域を、前記原稿データに紐づけて保存することを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記設定手段は、

10

20

30

40

50

取得された前記原稿データが示す画像に含まれるオブジェクトと修正された前記原稿データが示す画像に含まれるオブジェクトとを比較して、対応関係にある同一オブジェクトを特定し、

特定された同一オブジェクト毎に、修正された前記原稿データが示す画像における描画領域を算出し、

算出した前記描画領域に基づいて、設定された前記検査領域を変形する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記画像に含まれるオブジェクトは、オブジェクト属性がテキストであるテキストオブジェクトであり、

設定された前記検査領域には、前記テキストオブジェクトについての検査領域が含まれ、かつ、修正された前記原稿データにおいて前記テキストオブジェクトが表す文字列のフォントに関する修正が行われていた場合、

前記設定手段は、

前記フォントに関する修正によって前記テキストオブジェクトの描画領域が拡大した場合は、当該拡大された描画領域に合わせて、設定された前記検査領域を変形し、

前記フォントに関する修正によって前記テキストオブジェクトの描画領域が縮小した場合は、当該縮小された描画領域に合わせて、設定された前記検査領域を変形する、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記設定手段は、設定された前記テキストオブジェクトについての前記検査領域を、前記テキストオブジェクトが表す文字列を構成する各文字のグリフ幅と描画位置原点情報に基づいて変形する、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記画像に、さらに、テキスト以外のオブジェクト属性を持つ他のオブジェクトが含まれる場合において、

設定された前記検査領域に、さらに、前記他のオブジェクトについての検査領域が含まれる場合、

前記設定手段は、

前記フォントに関する修正によって前記テキストオブジェクトの描画領域が変化した場合、当該変化した後の描画領域と前記他のオブジェクトの描画領域との位置関係が維持されるように、設定された前記他のオブジェクトについての前記検査領域を幾何変換によって変形する、

ことを特徴とする請求項 8 に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

前記他のオブジェクトは、オブジェクト属性がイメージであるイメージオブジェクトまたはオブジェクト属性がグラフィクスであるグラフィクスオブジェクトであることを特徴とする請求項 9 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

前記設定手段は、設定された前記検査領域が、プレプリント領域についての検査領域である場合は、前記更新を行わないことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 12】

取得された前記原稿データに複数ページの画像が含まれる場合、

前記保存手段は、設定された前記検査領域を、対応する画像のページ番号に紐づけて保存し、

取得された前記原稿データが修正された場合、前記設定手段は、ページ番号と紐づけて保存された前記検査領域を、修正された前記原稿データにおける当該ページ番号の画像に応じて変形する、

10

20

30

40

50

ことを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 1 3】

印刷のための原稿データを取得する取得ステップと、

取得された前記原稿データが示す画像に対し、検査の対象となる検査領域を設定する設定ステップと、
を有し、

前記設定ステップでは、前記原稿データが修正された場合に、修正された前記原稿データに基づいて、設定された前記検査領域を更新する、

ことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 1 4】

コンピュータに、請求項 1 3 に記載の画像処理方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示に係る画像処理装置は、印刷のための原稿データを取得する取得手段と、取得された前記原稿データが示す画像に対し、検査の対象となる検査領域を設定する設定手段と、を備え、前記設定手段は、前記原稿データが修正された場合に、修正された前記原稿データに基づいて、設定された前記検査領域を更新する、ことを特徴とする。

10

20

30

40

50